

米国環境保護庁
ワシントン D.C. 20460

大気放射局

2023 年 11 月 20 日

ENERGY STAR® コンピュータパートナーもしくは他の関係者各位

米国環境保護庁（EPA）は、このレターで ENERGY STAR コンピュータ基準バージョン 9.0 第 1 草案 を公表する。

EPA は関係者による検討および意見の目的で、ENERGY STAR の分類体系、モード別比率、内部電源装置、および可能な対象商品の修正に焦点を当てられている論点整理文書を公表した。EPA は、この早期の意見を考慮に入れた基準第 1 草案および試験方法（訳者注：今回同時に試験方法の改定は公表されていない）を公表する。基準全体の注記欄において、EPA の提案の根拠を提示している。本資料にはまた、EPA データセット、第 1 草案で提案された水準、および節約推計を含めたデータパッケージが添付されている。基準バージョン 9.0 第 1 草案では次の重要な要素を組み入れている。：

エネルギー（電力消費量）条件：

EPA は、デスクトップコンピュータ、ノートブックコンピュータ、一体型デスクトップの条件とプログラム構成の修正を提案しており、基本許容値構成を大幅に簡素化している。データセットを精査した際に、EPA はアイドル/スリープ時の製品が効率的な低電力動作を実現できるかどうかにおいて、性能はもはや顕著な差別化要因にはならないことを特定した。従って、EPA は 3 つの主要区分のそれぞれにおいて同じ基本許容値を適用している。EPA はまた、追加許容値の構成を調整し、一般的に使用されていたいくつかの追加許容値を基本許容値に組み入れている。

EPA は現時点でワークステーションに変更を加えていないが、最新の稼働状態ワークステーションの最良ベンチマークと、それを EPA が第 2 草案で採用する準備の状態を特定するため、業界が実行してきた取り組みに関する意見を要求する。

電源装置条件：

受け取ったデータを検討した結果、EPA は電源装置が 500W 未満の製品について電源装置条件を 80Plus Bronze から 80Plus Silver に引き上げることを提案している。EPA はデータセットから 500W 未満では 80Plus Silver 水準の入手可能な製品が十分に存在していることを見いだした。反対に、EPA は 500W 以上では、製品の電源装置条件を調整するための製品が十分に入手できないことを見いだした。従って、EPA は 500W 以上の製品について 80Plus Gold 条件を維持すること提案する。

意見提出

EPA は添付の基準バージョン 9.0 第 1 草案に関する関係者の意見を歓迎する。関係者には、2024 年 1 月 11 日までに computers@energystar.gov 宛てに意見の提出を奨励する。意見はすべて、提出者から特段の要求がない限り、ENERGY STAR Product Development ウェブサイトに掲載される。

関係者ウェビナー

EPA は 2023 年 11 月 30 日午後 1 時から 3 時（米国東部標準時）にウェビナーを開催して本論点整理（訳者注：「第 1 草案」の誤りと考えられる）に対する質問に答える。参加希望の場合の登録はこちらまで。

EPA、産業界、および他の興味のある団体とのアイデアおよび情報の交換は、ENERGY STAR の成功に不可欠である。基準および会合資料は E メールで配信し、かつ ENERGY STAR ウェブサイトに掲載する。本基準に関する EPA の進捗状況を知るためには、製品策定ウェブサイトこちらまで。

質問または懸念事項については、私（Fogle.Ryan@epa.gov または 202-343-9153）もしくは John Clinger（John.clinger@icf.com または 215- 967-9407）まで。その他のコンピュータ関連の質問は、computers@energystar.gov まで。ENERGY STAR プログラムへの支援継続に感謝する。

Ryan Fogle

EPA マネージャー：ENERGY STAR IT 及びデータセンター製品

米国環境保護庁

同封：

基準バージョン 9.0 第 1 草案

データ分析パッケージ